

[防災みえ 被害想定] で検索

【各種防災関連報告書 - 防災みえ.jp】 ←[クリック]

└各種防災関連報告書
被害想定

【三重県地震被害想定調査結果（平成25年度版）】 ←[クリック]

└地震被害想定結果（リスク（被害）関係）の概要

【地震被害想定結果（数表等）】 ←[クリック]

<http://www.pref.mie.lg.jp/D1BOUSAI/jishinhigaisoutei-point2014/20141016higaisuuryou.pdf>

※当該報告書の「過去最大クラスの南海トラフ地震における被害想定」で被害が最大となるものを想定とする。

三重県 地震被害想定結果 （数表等）

全壊・焼失棟数	: p. 2
死傷者数	: p. 17
重傷者数	: p. 18
軽傷者数	: p. 19
自力脱出困難者	: p. 41 (昼)
避難者数	: p. 65
医療対応力不足	: p. 75
日常受療困難者数	: p. 83

平成26年3月

三重県防災対策部

表 I-1.2 過去最大クラスの南海トラフ地震における全壊・焼失棟数(冬夕発災)

地域区分	市町名	全壊・焼失棟数					
		揺れ	液状化	津波	急傾斜地等	火災	合計
北勢	桑名市	約 500	約 1,200	約 4,900	約 10	約 10	約 6,600
	いなべ市	約 10	-	-	-	-	約 20
	木曽岬町	約 50	約 50	約 2,000	-	-	約 2,100
	東員町	約 20	約 40	-	-	-	約 50
	四日市市	約 900	約 900	約 500	約 10	約 100	約 2,400
	菰野町	約 10	-	-	-	-	約 20
	朝日町	約 30	約 50	約 10	-	-	約 90
	川越町	約 80	約 200	約 900	-	-	約 1,200
	鈴鹿市	約 400	約 100	約 100	-	約 20	約 700
	亀山市	約 40	約 10	-	-	-	約 50
	(小計)	約 2,000	約 2,500	約 8,500	約 20	約 200	約 13,000
中勢	津市	約 1,100	約 600	約 2,100	約 40	約 30	約 3,900
	松阪市	約 2,100	約 800	約 1,600	約 20	約 30	約 4,600
	多気町	約 100	-	-	約 10	-	約 100
	明和町	約 400	約 100	約 1,100	-	約 10	約 1,700
	大台町	約 200	-	-	-	-	約 200
		(小計)	約 3,900	約 1,600	約 4,800	約 80	約 70
伊賀	伊賀市	約 50	約 10	-	-	-	約 60
	名張市	約 20	-	-	-	-	約 20
		(小計)	約 60	約 10	-	約 10	約 10
伊勢志摩	伊勢市	約 5,100	約 1,200	約 5,500	約 50	約 1,700	約 14,000
	鳥羽市	約 800	約 40	約 2,000	約 90	約 10	約 2,900
	志摩市	約 4,200	約 80	約 3,800	約 90	約 60	約 8,200
	玉城町	約 300	約 10	-	-	約 10	約 400
	南伊勢町	約 1,600	約 200	約 3,600	約 100	約 20	約 5,500
	大紀町	約 300	-	約 800	約 30	-	約 1,100
	度会町	約 200	-	-	約 10	-	約 200
		(小計)	約 12,000	約 1,500	約 16,000	約 400	約 1,800
東紀州	尾鷲市	約 600	-	約 4,300	約 50	-	約 5,000
	紀北町	約 1,200	約 200	約 4,300	約 50	-	約 5,700
	熊野市	約 1,000	約 30	約 400	約 70	約 20	約 1,500
	御浜町	約 1,200	約 30	約 20	約 10	約 10	約 1,300
	紀宝町	約 800	約 20	約 10	約 20	約 10	約 900
		(小計)	約 4,800	約 300	約 9,100	約 200	約 40
県計		約 23,000	約 5,900	約 38,000	約 700	約 2,100	約 70,000

-: わずか(5未満)[以降同じ]

表 I-1.3 (参考) 既往の想定結果

	揺れ	液状化	津波	急傾斜地 崩壊	火災	合計
三重県	約39,000	約10,800	約10,000	約3,400	約2,900	約66,100
内閣府	約29,700	約7,400	約3,800	約2,900	約19,800	約63,600

※三重県：平成 17 年の前回想定結果（東海・東南海・南海地震、冬 18 時発災、風速 3m/s、防潮堤等の施設をないとした場合）

※内閣府：中央防災会議東南海・南海地震等に関する専門調査会「東南海、南海地震の被害想定について」（平成 15 年 9 月 17 日）における東南海・南海地震の結果（冬 18 時発災、風速 3m/s）

I-2. 死傷者

1 過去最大クラスの南海トラフ地震

(1) 早期避難率低の場合

表 I-2.1 過去最大クラスの南海トラフ地震における死者数
〔早期避難率低〕

地域区分	市町名	建物倒壊		津波			急傾斜地崩壊等	火災	ブロック塀・自動販売機の転倒、屋外落下物	合計
		(うち屋内収容物移動・転倒、屋内落下物)		(うち自力脱出困難)	(うち津波からの逃げ遅れ)					
北勢	桑名市	約 20	-	約 500	約 10	約 500	-	-	-	約 600
	いなべ市	-	-	-	-	-	-	-	-	-
	木曽岬町	-	-	約 400	-	約 300	-	-	-	約 400
	東員町	-	-	-	-	-	-	-	-	-
	四日市市	約 40	-	約 200	約 10	約 200	-	-	-	約 200
	菰野町	-	-	-	-	-	-	-	-	-
	朝日町	-	-	-	-	-	-	-	-	-
	川越町	-	-	約 90	約 10	約 90	-	-	-	約 100
	鈴鹿市	約 20	-	約 100	-	約 100	-	-	-	約 200
	亀山市	-	-	-	-	-	-	-	-	-
	(小計)	約 80	約 10	約 1,300	約 40	約 1,300	-	-	-	約 1,400
中勢	津市	約 50	約 10	約 1,300	約 30	約 1,300	-	-	-	約 1,400
	松阪市	約 100	約 10	約 1,000	約 30	約 1,000	-	-	-	約 1,100
	多気町	約 10	-	-	-	-	-	-	-	約 10
	明和町	約 20	-	約 600	約 10	約 600	-	-	-	約 700
	大台町	約 10	-	-	-	-	-	-	-	約 10
		(小計)	約 200	約 20	約 3,000	約 70	約 2,900	約 10	-	-
伊賀	伊賀市	-	-	-	-	-	-	-	-	-
	名張市	-	-	-	-	-	-	-	-	-
		(小計)	-	-	-	-	-	-	-	-
伊勢志摩	伊勢市	約 300	約 10	約 3,200	約 300	約 2,900	-	-	-	約 3,500
	鳥羽市	約 50	-	約 800	約 30	約 800	約 10	-	-	約 900
	志摩市	約 300	約 10	約 3,900	約 100	約 3,800	約 10	-	-	約 4,200
	玉城町	約 20	-	-	-	-	-	-	-	約 20
	南伊勢町	約 100	-	約 4,700	約 60	約 4,600	約 10	-	-	約 4,800
	大紀町	約 20	-	約 1,300	-	約 1,300	-	-	-	約 1,300
	度会町	約 10	-	-	-	-	-	-	-	約 10
		(小計)	約 700	約 30	約 14,000	約 500	約 13,000	約 30	-	-
東紀州	尾鷲市	約 40	-	約 5,600	約 20	約 5,600	-	-	-	約 5,700
	紀北町	約 70	-	約 7,800	約 70	約 7,800	約 10	-	-	約 7,900
	熊野市	約 70	-	約 400	-	約 400	約 10	-	-	約 500
	御浜町	約 80	-	約 20	-	約 20	-	-	-	約 100
	紀宝町	約 60	-	約 40	-	約 40	-	-	-	約 100
		(小計)	約 300	約 10	約 14,000	約 100	約 14,000	約 20	-	-
県計		約 1,400	約 70	約 32,000	約 700	約 31,000	約 60	-	-	約 34,000

冬深夜発災ケース

表 I-2.2 過去最大クラスの南海トラフ地震における重傷者数
〔早期避難率低〕

地域区分	市町名	建物倒壊		津波	急傾斜地 崩壊等	火災	ブロック塀・自 動販売機の転 倒、屋外落下 物	合計
			(うち屋内収容 物移動・転倒、 屋内落下物)					
北勢	桑名市	約 50	約 10	-	-	-	-	約 50
	いなべ市	-	-	-	-	-	-	-
	木曽岬町	約 10	-	-	-	-	-	約 10
	東員町	-	-	-	-	-	-	-
	四日市市	約 100	約 30	約 20	-	-	-	約 100
	菰野町	-	-	-	-	-	-	-
	朝日町	-	-	-	-	-	-	-
	川越町	約 10	-	-	-	-	-	約 10
	鈴鹿市	約 40	約 20	約 10	-	-	-	約 60
	亀山市	-	-	-	-	-	-	-
	(小計)	約 200	約 70	約 40	-	-	-	約 300
中勢	津市	約 100	約 40	約 30	-	-	-	約 100
	松阪市	約 200	約 40	約 10	-	-	-	約 200
	多気町	約 10	-	-	-	-	-	約 10
	明和町	約 40	約 10	約 10	-	-	-	約 50
	大台町	約 20	-	-	-	-	-	約 20
	(小計)	約 400	約 80	約 50	-	-	-	約 500
伊賀	伊賀市	-	-	-	-	-	-	-
	名張市	-	-	-	-	-	-	-
	(小計)	約 10	-	-	-	-	-	約 10
伊勢志摩	伊勢市	約 500	約 60	約 40	-	-	-	約 600
	鳥羽市	約 80	約 10	約 20	-	-	-	約 100
	志摩市	約 400	約 40	約 70	-	-	-	約 500
	玉城町	約 30	-	-	-	-	-	約 30
	南伊勢町	約 200	約 10	約 30	約 10	-	-	約 200
	大紀町	約 30	-	-	-	-	-	約 30
	度会町	約 20	-	-	-	-	-	約 20
	(小計)	約 1,300	約 100	約 200	約 20	-	-	約 1,400
東紀州	尾鷲市	約 60	-	約 60	-	-	-	約 100
	紀北町	約 100	約 10	約 80	-	-	-	約 200
	熊野市	約 100	約 10	約 10	-	-	-	約 100
	御浜町	約 100	約 10	-	-	-	-	約 100
	紀宝町	約 60	約 10	約 10	-	-	-	約 80
	(小計)	約 400	約 40	約 200	約 10	-	-	約 600
県計	約 2,300	約 300	約 400	約 40	-	-	約 2,800	

冬深夜発災ケース

表 I-2.3 過去最大クラスの南海トラフ地震における軽傷者数
〔早期避難率低〕

地域区分	市町名	建物倒壊		津波	急傾斜地崩壊等	火災	ブロック塀・自動販売機の転倒、屋外落下物	合計
			(うち屋内収容物移動・転倒、屋内落下物)					
北勢	桑名市	約 500	約 60	-	-	-	-	約 500
	いなべ市	約 30	約 10	-	-	-	-	約 30
	木曽岬町	約 50	-	-	-	-	-	約 50
	東員町	約 30	約 10	-	-	-	-	約 30
	四日市市	約 1,100	約 100	約 50	-	-	-	約 1,100
	菰野町	約 40	約 10	-	-	-	-	約 40
	朝日町	約 40	-	-	-	-	-	約 40
	川越町	約 80	約 10	-	-	-	-	約 90
	鈴鹿市	約 700	約 90	約 30	-	-	-	約 700
	亀山市	約 90	約 20	-	-	-	-	約 90
	(小計)	約 2,700	約 400	約 80	-	-	-	約 2,700
中勢	津市	約 1,400	約 200	約 60	-	-	-	約 1,500
	松阪市	約 1,800	約 100	約 20	-	-	-	約 1,800
	多気町	約 200	約 10	-	-	-	-	約 200
	明和町	約 400	約 20	約 20	-	-	-	約 400
	大台町	約 200	約 10	-	-	-	-	約 200
	(小計)	約 3,900	約 300	約 100	-	-	-	約 4,000
伊賀	伊賀市	約 90	約 20	-	-	-	-	約 90
	名張市	約 40	約 20	-	-	-	-	約 40
	(小計)	約 100	約 40	-	-	-	-	約 100
伊勢志摩	伊勢市	約 2,300	約 200	約 80	-	-	-	約 2,400
	鳥羽市	約 400	約 30	約 30	-	-	-	約 400
	志摩市	約 1,700	約 100	約 100	-	-	-	約 1,800
	玉城町	約 200	約 20	-	-	-	-	約 200
	南伊勢町	約 600	約 40	約 50	約 10	-	-	約 700
	大紀町	約 200	約 10	約 10	-	-	-	約 200
	度会町	約 100	約 10	-	-	-	-	約 100
	(小計)	約 5,600	約 500	約 300	約 20	-	-	約 5,900
東紀州	尾鷲市	約 500	約 20	約 100	-	-	-	約 600
	紀北町	約 600	約 40	約 200	-	-	-	約 800
	熊野市	約 600	約 30	約 20	-	-	-	約 600
	御浜町	約 300	約 30	-	-	-	-	約 300
	紀宝町	約 300	約 30	約 30	-	-	-	約 300
	(小計)	約 2,300	約 100	約 300	約 10	-	-	約 2,600
県計		約 15,000	約 1,400	約 800	約 40	-	-	約 15,000

冬深夜発災ケース

表 I-2.4 (参考) 既往の被害想定における死者数

	建物被害	急傾斜地崩壊	火災	津波	合計
三重県	約 1,700			約 3,100	約 4,800
内閣府	約 1,300	約 300	約 20	約 1,000	約 2,600

※三重県：平成 17 年の前回想定結果（東海・東南海・南海地震、冬夕発災、風速 3m/s、防潮堤等の施設をないとした場合）

※内閣府：中央防災会議東南海・南海地震等に関する専門調査会「東南海、南海地震の被害想定について」（平成 15 年 9 月 17 日）における東南海・南海地震の結果（冬 5 時発災、風速 3m/s）

I-3. 建物倒壊等による自力脱出困難者

表 I-3.1 過去最大クラスの南海トラフ地震における自力脱出困難者数

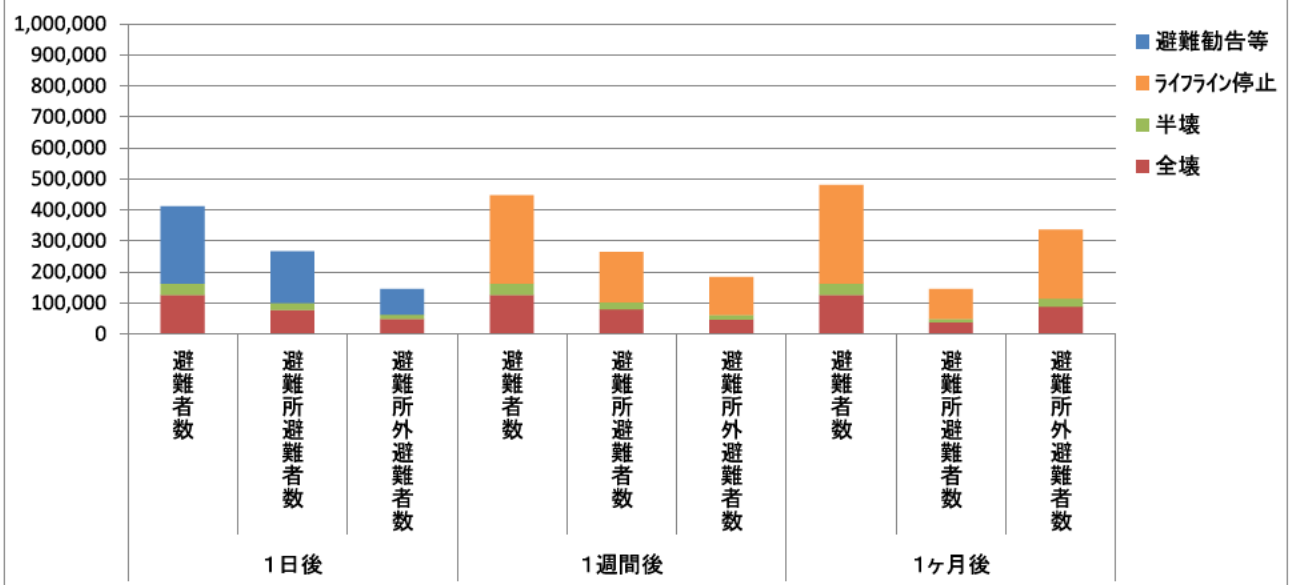
地域区分	市町名	自力脱出困難者数			
		深夜	昼	夕	
北勢	桑名市	約 100	約 200	約 100	
	いなべ市	-	約 10	-	
	木曾岬町	約 10	約 10	約 10	
	東員町	-	約 10	-	
	四日市市	約 300	約 300	約 300	
	菰野町	-	約 10	-	
	朝日町	約 10	約 10	約 10	
	川越町	約 20	約 30	約 20	
	鈴鹿市	約 100	約 100	約 100	
	亀山市	約 10	約 20	約 10	
	(小計)	約 600	約 700	約 600	
	中勢	津市	約 300	約 400	約 300
		松阪市	約 500	約 400	約 400
多気町		約 20	約 20	約 20	
明和町		約 80	約 50	約 60	
大台町		約 30	約 20	約 20	
(小計)		約 900	約 900	約 900	
伊賀		伊賀市	約 10	約 20	約 10
	名張市	-	約 10	約 10	
	(小計)	約 10	約 30	約 20	
伊勢志摩	伊勢市	約 1,200	約 900	約 1,100	
	鳥羽市	約 100	約 90	約 100	
	志摩市	約 700	約 300	約 500	
	玉城町	約 80	約 60	約 70	
	南伊勢町	約 200	約 100	約 200	
	大紀町	約 40	約 30	約 30	
	度会町	約 40	約 20	約 30	
	(小計)	約 2,500	約 1,600	約 2,000	
	東紀州	尾鷲市	約 90	約 60	約 80
紀北町		約 200	約 100	約 200	
熊野市		約 100	約 90	約 100	
御浜町		約 200	約 90	約 100	
紀宝町		約 100	約 60	約 90	
(小計)		約 700	約 400	約 600	
県計		約 4,700	約 3,700	約 4,100	

IV 生活支障等に係る想定結果

IV-1. 避難者

表 IV-1.1 過去最大クラスの南海トラフ地震における避難者数(冬夕発災)

地域区分	市町名	1日後			1週間後			1ヶ月後			
		避難者数	避難所	避難所外	避難者数	避難所	避難所外	避難者数	避難所	避難所外	
北勢	桑名市	約 57,000	約 37,000	約 20,000	約 42,000	約 26,000	約 15,000	約 52,000	約 16,000	約 36,000	
	いなべ市	約 70	約 40	約 30	約 5,400	約 2,700	約 2,700	約 6,400	約 1,900	約 4,500	
	木曽岬町	約 6,600	約 4,400	約 2,200	約 5,100	約 4,400	約 700	約 6,400	約 1,900	約 4,500	
	東員町	約 200	約 100	約 70	約 3,900	約 1,900	約 1,900	約 200	約 50	約 100	
	四日市市	約 39,000	約 26,000	約 14,000	約 63,000	約 34,000	約 29,000	約 24,000	約 7,300	約 17,000	
	菟野町	約 90	約 60	約 40	約 4,600	約 2,300	約 2,300	約 90	約 30	約 70	
	朝日町	約 800	約 500	約 300	約 2,600	約 1,400	約 1,200	約 7,500	約 2,300	約 5,300	
	川越町	約 12,000	約 8,000	約 4,100	約 6,400	約 5,200	約 1,100	約 12,000	約 3,600	約 8,300	
	鈴鹿市	約 18,000	約 12,000	約 6,300	約 35,000	約 19,000	約 17,000	約 3,900	約 1,200	約 2,700	
	亀山市	約 300	約 200	約 100	約 6,000	約 3,000	約 3,000	約 300	約 80	約 200	
	(小計)	約 135,000	約 88,000	約 47,000	約 174,000	約 100,000	約 74,000	約 113,000	約 34,000	約 79,000	
中勢	津市	約 80,000	約 53,000	約 28,000	約 64,000	約 38,000	約 26,000	約 43,000	約 13,000	約 30,000	
	松阪市	約 32,000	約 20,000	約 11,000	約 45,000	約 25,000	約 20,000	約 79,000	約 24,000	約 55,000	
	多気町	約 400	約 300	約 200	約 2,600	約 1,300	約 1,300	約 1,900	約 600	約 1,400	
	明和町	約 7,300	約 4,700	約 2,600	約 8,000	約 4,600	約 3,300	約 17,000	約 5,200	約 12,000	
	大台町	約 500	約 300	約 200	約 1,900	約 1,000	約 1,000	約 2,000	約 600	約 1,400	
	(小計)	約 120,000	約 78,000	約 42,000	約 121,000	約 69,000	約 52,000	約 143,000	約 43,000	約 100,000	
伊賀	伊賀市	約 300	約 200	約 100	約 8,400	約 4,200	約 4,200	約 300	約 90	約 200	
	名張市	約 100	約 80	約 50	約 3,200	約 1,600	約 1,600	約 100	約 40	約 90	
	(小計)	約 400	約 300	約 200	約 12,000	約 5,800	約 5,800	約 400	約 100	約 300	
伊勢志摩	伊勢市	約 73,000	約 48,000	約 26,000	約 58,000	約 38,000	約 19,000	約 106,000	約 32,000	約 74,000	
	鳥羽市	約 10,000	約 6,400	約 3,600	約 8,500	約 5,200	約 3,200	約 7,800	約 2,400	約 5,500	
	志摩市	約 23,000	約 15,000	約 8,400	約 24,000	約 14,000	約 9,600	約 43,000	約 13,000	約 30,000	
	玉城町	約 1,100	約 600	約 400	約 3,700	約 1,800	約 1,800	約 5,600	約 1,700	約 3,900	
	南伊勢町	約 11,000	約 7,000	約 3,900	約 8,900	約 6,200	約 2,700	約 11,000	約 3,400	約 8,000	
	大紀町	約 3,200	約 2,000	約 1,200	約 3,200	約 1,800	約 1,400	約 4,000	約 1,200	約 2,800	
	度会町	約 500	約 300	約 200	約 1,900	約 1,000	約 1,000	約 2,600	約 800	約 1,800	
	(小計)	約 122,000	約 79,000	約 43,000	約 107,000	約 68,000	約 39,000	約 181,000	約 54,000	約 127,000	
	東紀州	尾鷲市	約 13,000	約 8,100	約 4,500	約 9,500	約 6,300	約 3,200	約 9,100	約 2,700	約 6,300
		紀北町	約 15,000	約 9,400	約 5,100	約 11,000	約 8,300	約 3,100	約 16,000	約 4,900	約 11,000
熊野市		約 3,200	約 2,000	約 1,200	約 5,700	約 2,900	約 2,700	約 5,700	約 1,700	約 4,000	
御浜町		約 1,800	約 1,100	約 700	約 3,400	約 1,700	約 1,700	約 6,500	約 2,000	約 4,600	
紀宝町		約 1,500	約 900	約 600	約 3,400	約 1,700	約 1,700	約 5,400	約 1,600	約 3,800	
(小計)		約 34,000	約 22,000	約 12,000	約 33,000	約 21,000	約 12,000	約 43,000	約 13,000	約 30,000	
累計	約 411,000	約 267,000	約 144,000	約 447,000	約 264,000	約 183,000	約 480,000	約 144,000	約 336,000		



IV-4. 医療機能支障

1 医療対応力不足数

表 IV-4.1 過去最大クラスの南海トラフ地震における医療対応力不足数
(冬深夜発災ケース)

二次医療圏	市町名	対応可能 入院患者数	要転院 患者数	重傷者数 +病院死者数	対応可能 外来患者数	軽傷者数	医療対応力不足数	
							入院対応	外来対応
北勢	四日市市	約500	約100	約100	約4,800	約1,100	-	-
	桑名市	約200	約90	約100	約1,400	約500	約20	-
	鈴鹿市	約300	約60	約70	約2,700	約700	-	-
	亀山市	約40	約10	-	約300	約90	-	-
	いなべ市	約80	約10	-	約700	約30	-	-
	木曾岬町	-	-	約40	約10	約50	約40	約40
	東員町	-	-	-	約200	約30	-	-
	菰野町	約40	約20	-	約300	約40	-	-
	朝日町	-	-	-	約30	約40	-	約10
	川越町	-	約10	約20	約20	約90	約30	約70
	(小計)	約1,100	約300	約400	約10,000	約2,700	約90	約100
中勢伊賀	津市	約600	約200	約300	約4,000	約1,500	-	-
	名張市	約80	約10	-	約400	約40	-	-
	伊賀市	約200	約40	-	約600	約90	-	-
	(小計)	約800	約300	約300	約5,000	約1,600	-	-
南勢志摩	伊勢市	約300	約90	約900	約1,900	約2,400	約700	約600
	松阪市	約400	約50	約300	約2,800	約1,800	約30	-
	鳥羽市	-	-	約200	約70	約400	約200	約400
	志摩市	約70	約20	約900	約400	約1,800	約900	約1,400
	多気町	-	-	約10	約40	約200	約10	約100
	明和町	約20	約20	約100	約100	約400	約100	約300
	大台町	約10	約10	約20	約80	約200	約20	約100
	玉城町	約10	約10	約40	約60	約200	約40	約200
	度会町	-	-	約20	約20	約100	約20	約100
	大紀町	-	-	約200	約40	約200	約200	約200
	南伊勢町	-	約10	約700	約20	約700	約700	約700
(小計)	約800	約200	約3,400	約5,500	約8,500	約2,900	約3,900	
東紀州	尾鷲市	約60	約10	約700	約500	約600	約600	約100
	熊野市	-	-	約200	約200	約600	約200	約400
	紀北町	-	約10	約1,000	約70	約800	約1,000	約700
	御浜町	約70	-	約100	約300	約300	約40	約10
	紀宝町	-	-	約90	約10	約300	約90	約300
	(小計)	約100	約10	約2,100	約1,100	約2,600	約1,900	約1,600
県計	約2,800	約800	約6,200	約22,000	約15,000	約4,900	約5,600	

※災害拠点病院及び災害医療支援病院が機能する場合

※市町間の医療搬送等は考慮していない

※対応可能入院患者数、対応可能外来患者数は、平成24年医療施設(動態)調査、平成24年病院報告、平成22年医師・歯科医師・看護師調査等をもとに設定

3 日常受療困難者数

表 IV-4.9 過去最大クラスの南海トラフ地震における日常受療困難者数
(冬深夜発災ケース)

二次医療圏	市町名	日常受療困難者数 (建物被害、火災被害による医療機能低下による)			
		計	入院	外来	出生
北勢	四日市市	約4,800	約500	約4,300	-
	桑名市	約3,600	約500	約3,100	-
	鈴鹿市	約2,200	約100	約2,100	-
	亀山市	約400	約30	約300	-
	いなべ市	約40	-	約40	-
	木曾岬町	約600	約90	約500	-
	東員町	約200	約30	約200	-
	菰野町	約200	約40	約200	-
	朝日町	約100	約20	約100	-
	川越町	約800	約100	約600	-
	(小計)	約13,000	約1,400	約12,000	-
中勢伊賀	津市	約6,000	約600	約5,300	-
	名張市	約300	-	約300	-
	伊賀市	約500	約30	約500	-
	(小計)	約6,800	約700	約6,100	-
南勢志摩	伊勢市	約5,500	約500	約5,000	-
	松阪市	約3,400	約200	約3,100	-
	鳥羽市	約800	約100	約700	-
	志摩市	約2,100	約200	約1,900	-
	多気町	約200	約30	約200	-
	明和町	約700	約100	約600	-
	大台町	約200	約20	約100	-
	玉城町	約300	約40	約300	-
	度会町	約200	約20	約100	-
	大紀町	約300	約40	約200	-
	南伊勢町	約900	約100	約800	-
(小計)	約15,000	約1,500	約13,000	-	
東紀州	尾鷲市	約700	約70	約600	-
	熊野市	約500	約60	約400	-
	紀北町	約1,200	約200	約1,000	-
	御浜町	-	-	-	-
	紀宝町	約200	約20	約200	-
	(小計)	約2,600	約300	約2,300	-
県計		約37,000	約3,900	約33,000	約10

※災害拠点病院及び災害医療支援病院が機能する場合